



明倫

舞鶴市立明倫小学校
令和8年2月27日

3月号



まとめの季節を迎えて

弥生三月、一年の締めくくりの時期を迎えました。

2月15日には、「Step up! 笑顔で翔び立て!!」のテーマの下、「6年生を送る会」を開催しました。多くの保護者、地域の皆様に参観いただき、大きな拍手を子どもたちに送っていただきましたことに感謝いたします。

送る会が終わったときの子どもたちの顔はとても晴れやかでした。そして、優しく頼もしい大好きな6年生への感謝の想いと、仲間との絆を強くし巣立っていく6年生の想いで体育館がいっぱいになり、とてもあたたかな余韻に包まれました。卒業生も在校生も、子どもたち一人一人の成長が感じられる取組になったと思います。

この「6年生を送る会」が終わると、一気に卒業モードに入ります。「お別れの言葉」の練習、卒業証書授与の練習など、新たな成長に向けた卒業式準備の大詰めを迎えます。これらの取組を通して、子どもたちに自分の成長に気付かせ、4月からの新たな生活に意欲を持たせるとともに、今日まで成長することができたのは、家族はもちろんのこと、多くの方が自分に関心を持ち、関わってくださったおかげであることに気付くことができる機会にしたいと考えています。

また、学習においても、各学年のまとめの時期となりました。1年間の学びを振り返り、できるようになったこと、工夫して取り組めたことを自覚させるとともに、もう少し頑張らなければならないことに気付かせ、最後まで粘り強く頑張れるように励ましていきたいと思っています。

まだまだ寒い日が続きますが、校庭の木々の枝にはしっかりと冬芽が春の準備を始めていました。新たな気持ちに切り替えることができるこの時期に、ご家庭におかれましてもお子様とともにこの1年を振り返り、成長したことを伝え「ほめる」ことを大切にしながら、新たな目標が持てるように励ましていただきたいと思っています。

今月も、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 岡本 恵理子 教職員一同



送る会のお礼にと6年生から下級生へ手作りしおりのプレゼント



美しい歌声を響かせる6年生の合唱は、みんなの憧れです

6年生を送る会を開催していただき、ありがとうございました。

これまでは自分の子の出番を追いかけることに夢中でしたが、最後となる今年をはじめ、最初から最後まで通して会を拝見いたしました。各学年からの心こもった出し物を目にし、改めてわが子がこの六年間、どれほど素敵な仲間や後輩たちに恵まれて過ごしてきたのかを実感し、胸がいっぱいになりました。(6年生保護者)

